

社会的価値創出と経済的価値創出を 両立させるプロセス

社会的価値創出と経済的価値創出を両立させるには、存在意義(パーパス)に基づきステークホルダーの価値を最大化させながらポジティブインパクトを創造するプロセスと、当社自身の財務・非財務の経営基盤(6つの資本)を持続的に強化していくプロセスを有機的に結合するとともに、それを経営レベルで適切に管理する仕組みの構築が必要です。当社は、この仕組みを「価値創造プロセス」として整理しています。

当グループは、中長期的な価値創造プロセスに影響を与える重要課題(マテリアリティ)を特定していますが、社会課題解決型ビジネスから社会的価値の創出につながる項目を「インパクトマテリアリティ」、価値創造の根幹に影響を与える項目を「ガバナンス・経営基盤マテリアリティ」、財務パフォーマンスに直接影響を与える項目を「財務マテリアリティ」として三つに区分し、リスクアペタイト・フレームワーク(RAF)の中で適切に管理するマテリアリティ・マネジメントを実践しています。(P.43ご参照)

